

中堅社員向け

効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた部下の指導方法や育成方法など、製造業に適したリーダーシップ手法の実習を通して、製造現場における部下の育成に必要な指導能力および技法を習得します。

製造現場における 部下育成に必要な指導力および技法 講座

【講師】： 経営支援アドバイザー
仲田 文猛 氏 (なかた ふみたけ)

(講師紹介)

- 1981年、熊本大学工学部機械工学科卒業後、自動車会社マツダ(株)へ入社。
- 広島本社工場にて従事。1987年、タイ国SMMI社製造・品質保証部長を担当。
- 2007年中国、長安・フォード・マツダ南京工場へプロジェクトマネージャーとして出向。
- 2013年経営コンサルタントとして独立し現在に至る。

受講料
5,000円/人

講座概要：

1. 製造現場における人材育成の重要性
 - (1) マネージメントとは、仕事の基本GPDCAとは
 - (2) 現場リーダー及び指導者に求められる役割
 - (3) 人材育成とは

【演習】部下育成で困っている問題を出し、グループで話し合う。
2. 部下育成に必要な基本事項
 - (1) 人の心を動かす為に、リーダーが信用信頼されるにはどうすれば良いか
 - (2) 部下をやる気にさせるには
 - (3) ほめ上手、しかり上手

【演習】今後自職場で部下をやる気にさせる方法を考え、グループで話し合う。
3. 問題・課題を解決する上でのポイント
 - (1) 製造現場における課題認識
 - イ. 価値とは、ロスとは
 - ロ. ロス(ムダリムラ)の改善の考え方
 - ハ. 生産性を表す指標とは
 - (2) 成果に結びつく体制づくり
 - (3) 問題解決の基本Step
現状分析、要因分析、対策、効果検証、横展開、標準
 - (4) 真因を追求するなぜなぜ分析：要因系統図法FTA
 - (5) 活動の見える化

【演習】自職場の生産性の問題を出し、現状分析、要因分析、対策案をまとめる。
4. 指導者に求められる役割・能力
 - (1) リーダーシップの重要性
 - イ. 率先垂範するには
 - ロ. 部下との「報連相」と「おひたし」(怒らない、否定しない、助ける、指示する)
 - ハ. チームワークの取り方
 - 二. 事例紹介

【演習】今後、自分がどのようにリーダーシップを発揮していくか、グループで話し合う。
5. 【演習】部下育成の課題解決
 - (1) グループワークによる問題解決・対応策検討
 - イ. グループメンバーが実際に困っている部下育成の課題を出す。
 - ロ. 問題の整理と指導のポイントの検討
 - ハ. 発表、質疑応答
 - 二. 講評

日時 2020年11月12日(木) ~ 13日(金)

9時30分~16時30分(両日とも)

会場 鳥取県中部総合事務所 202会議室
(倉吉市東巖城町2 B棟2階)

定員 15名 (先着順)

対象者 中堅社員の方

【持ち物】 筆記用具

◆◆◆◆◆ お申込み手続き ◆◆◆◆◆

〆切 10月23日(金)

裏面の「受講申込書」に記入し、下記連絡先に FAX 又はメールで申し込んでください。

受講申し込み後、事務局から申込受領の返信が無い場合は、お手数ですが事務局へ連絡をお願いします。

《事務局》

鳥取県商工労働部産業人材課

Fax 0857-26-8169

Eメール sangyoujinzai@pref.tottori.lg.jp

電話 0857-26-7224 担当：住友、谷口

＜鳥取県中部総合事務所会場案内＞

会場：B棟2階 202会議室



受講申込書

「製造現場における部下育成に必要な指導力および技法」講座

11月12日(木)～13日(金) 開催

申込〆切(厳守) 10月23日(金)

※期限前でも定員に達した時点で締め切らせていただきます。

会社名			
所在地	(〒 -)		
窓口ご担当	ご氏名(ふりがな) :	部署 :	役職 :
	e-mail アドレス :	電話番号 :	
受講希望人数	人	受講料(※)	5,000円/人

(※) 企業の皆様にも一部負担いただきますが、公的資金も活用し、できるだけ受講しやすい金額としておりますので、ご理解・ご協力をお願いします。

受講者が既に決まっている場合は、以下もご記入ください。(決まっていない場合は空欄も可。後日ご連絡いただきます。)

受講者氏名	ふりがな	生年月日(注1) (西暦で記載)	雇用形態 (該当する方を○)	所属・役職	緊急連絡先(注2)
			正規・非正規		
			正規・非正規		
			正規・非正規		

(注1) 受講修了者に職業能力開発促進法に基づく修了証書を発行するにあたり、生年月日が必要となります。

(注2) 講座関係者の感染が確認された場合などに、積極的疫学調査にご協力いただくための緊急連絡先が必要となりますので、ご理解ご協力をお願いします。土・日・祝日・勤務先休業日でも受講者本人に直接つながる緊急連絡先をご記入ください。また、この緊急連絡先は県又は保健所等の公的機関に対し提供することがありますのでご承知ください。なお、上述の用途以外には用いることはなく、講座終了時点から3週間保管した後、適切に廃棄します。

【その他の事項】

- ・申込状況によっては、講座を中止する場合があります。その場合は、速やかにご連絡します。
- ・受講にあたっての注意事項の詳細については、「共通講座 受講の手引き」をご確認ください。
- ・記載された個人情報、連携して事業を実施・運営しているポリテクセンターと共同で保管します。

お申込み (Fax : 0857-26-8169)

鳥取県商工労働部産業人材課 担当：住友、谷口 〒680-8570 鳥取市東町一丁目220番地
電話 0857-26-7224 Eメール sangyoujinzai@pref.tottori.lg.jp

FAX